

新理事長就任あいさつ



理事長

田中 毅

この度、令和4年3月17日、社会福祉法人南知多理事会において、前田中 誠理事長の後任として、理事長を拝命いたしました、田中 毅です。

私は医療法人共生会の法人運営にも携わっておりますが、昨今の医療法人や社会福祉法人を取り巻く環境変化はめまぐるしいものであると感じています。平成8年に開所した、当法人においても、開設当時と比べ様々なことが変わってきたと思います。先々代理理事長の田中 徹から先代の田中 誠、そして私が引継ぎ、当法人にお役に立てることも変わってきているかもしれません。しかしながら、私が、変わらず大切にしなければならないことは、「職員の皆様」を大切にすることだと思っております。職員の皆様の笑顔が、利用者様の笑顔になり、ご家族や地域の皆様の喜びにつながると信じております。

理事長就任は重責であり、身の引き締まる思いですが、公共性を第一に「手の温かみの伝わる介護」をモットーに運営してまいりたいと思います。職員の皆様、地域の皆様と共に、「利用者の皆様に喜んでいただけるサービス」の提供に努めてまいります。

あい寿の丘・ひだまり「ひな祭り」

立派なひな人形と一緒に記念写真を撮りました。おやつはひな祭りの気分を味わっていただくとうと甘酒と雛あられを用意しました。ご利用者が「昔は甘酒をよく作ったなあ」と懐かしそうに話されていました。



南知多町デイサービス「手作り作品」

デイサービスのホールにはお雛様が飾られ、春の訪れを感じられる季節となりました。

ご自宅に飾っていただけるように、お雛様の壁飾りをご利用者のみなさんに作っていただきました。お雛様の顔を描いたり、着物の模様を折り紙で貼ったりして、とても素敵な雛飾りができました。「これ、お父さんと私」と、できあがったお雛様にはご自分の名前、お内裏様にはご主人の名前を書いてみえるご利用者がおられ、とても微笑ましかったです。



あい寿の丘・みなみ苑・ひだまり「お茶会」

花笑みの季節を迎えましたが、例年のお茶会は新型コロナウイルス感染が収まりきらない状況にあるため行うことができませんでした。

すこしでもご利用者の方に季節の行事を味わっていただきたいと思います、施設の桜の満開の中、お抹茶とお饅頭を頂きました。



みなみ苑「作品作り」

みなみ苑のホールにも桜が満開です。
ピンクや赤の布で花を作り、実際の桜の枝に張り付けます。「枝にどうやってつけよう」「まあ、きれいだね」とお喋りしながら楽しく作ってくださり、ホールにも春が訪れました。



あい寿の丘「お花が咲きました」

先日頂いた鉢植えのストックにご利用者が毎日水をあげてくれたおかげで白やピンクの鮮やかな花が咲きました。

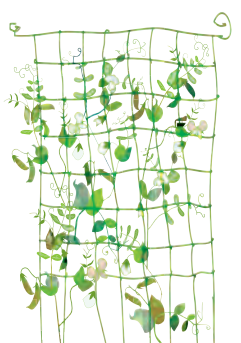
ご利用者が「綺麗だね」「蕾が無事に開いて良かった」と我が子のように成長する花に一安心やら、花にうつり癒されるやらお花の鉢が話題の食堂風景となっていました。



ひだまり「畑」

だんだんと暖かくなり、春が近づいてきましたね。

ひだまりで、スナップエンドウとじゃがいもの苗を植えました。「早く大きくなりますように」と願いを込めて毎日水やりを行っています。



南知多町デイサービス「魚釣り」

魚や花、果物や動物などが描かれた紙にクリップを付け、磁石をつるした竿で釣り上げる「魚釣り」を行いました。

ご利用者は竿を渡されるとすぐ釣り始めてしまうほど、大人気のアクティビティです。

このアクティビティは、身体的なリハビリは勿論、釣り上げた物はどんな絵なのか、釣り上げた枚数を数え、覚えていただくことで認知機能訓練にもなります。また、集中力や競争心、達成感が得られ、心理的な面にもいい影響があります。



そよかぜ「ボールを使って」

レクリエーションにご利用者と一緒にキャッチボールやサッカーを行いました。

普段言葉でのコミュニケーションが難しい方も、ボールを通じて笑顔を見ることができました。始めは強くボールを渡していた方も、相手を見て力加減を調整したり、他者の活動を応援していました。



法人「さわやか祭中止」

毎年5月に当法人設立記念「さわやか祭」を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染の収束が見込めない状況から感染予防の為、誠に勝手ながら開催を中止とさせて頂くことになりました。

ご参加を検討されていた皆様には、ご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ありません。何卒ご理解のほどよろしくお願い致します。